（持分の定めのある社団の場合の作成例）

医療法人○○臨時社員総会議事録

１　開催日時　　○○年○○月○○日○○時○○分～○○時○○分

２　開催場所　　○○県○○郡（市）○○町（村）○○番地　○○○○○

３　社員総数及び氏名　　○名　○○　○○、○○　○○、○○　○○、・・・・・

４　出席社員数及び氏名　○名　○○　○○、○○　○○、○○　○○（書面出席）、・・・

５　出席役員等　○○　○○理事、○○　○○監事　※社員ではない理事や監事が出席した場合

６　議事録作成者　社員　○○　○○　※指示を受けて実際に議事録を作成する職員ではない

７　議長の選任

以上のとおり社員の出席があったので、　○○　○○　が選ばれて議長となり、定款第○条に規定する解散の議決に必要な定足数に達したことを確認したのち、○○時○○分開会を宣し、議事に入った。

８　議　　事

第１号議案　医療法人○○の解散及び医療法人解散認可申請の件

　　議長は発言し、（※法人解散の理由を具体的に記載）　のため、医療法第５５条第１項の規定に基づき、本社員総会の決議をもって当法人を解散したい旨を述べた。また、議長は発言し、解散は群馬県知事の認可を受けなければその効力を生じないため、知事に対し解散認可申請をする必要がある旨を述べた。

議長は本案について承認を求めたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第２号議案　清算人選任の件

　　議長は発言し、本法人解散にあたり、定款第○条の規定により本法人の理事から清算人を選任する必要があることを述べた。また、議長は、その候補者として本法人の理事のうちから　○○　○○　を推薦した旨を述べたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。なお、被選任者　○○　○○　は医療法の規定に基づく知事の解散認可を得ることにより就任することを承諾した。

第３号議案　残余財産処分の件

　　議長は発言し、本法人の解散に伴う残余財産の処分について、定款第○条の規定により、別紙のとおり払込出資額に応じて出資者に分配したい旨を述べたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

　以上をもって、医療法人○○の解散に関するすべての議事を終了したので議長は閉会を宣した。

　本日の決議を確認するため、出席社員全員が記名押印する。

○○年○○月○○日

　　　　　社　員（理事長）　　○○　○○　　印

　　　　　　同　（理　事）　　○○　○○　　印

　　　　　　　　：

　　　　　　　　：